

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時、近隣住民への協力体制に繋がるような取り組みの強化。夜間想定訓練が足りない	年2回の避難訓練時等には、地域の方にも参加協力してもらい災害対策に反映させる	運営推進会議等を通じ災害協力者や地域の方々に参加してもらえるように働きかけていく。平日は、近隣の若い方々は仕事で不在の為、土日を利用し訓練を試みる	12ヶ月
2	2	町内会に入っており芋煮会や、資源回収などの行事に参加している等、地域密着型事業所として積極的な交わりを展開してきたが地域住民の訪問等が少なく、なかなか浸透していかない現状である。自由な交流が気兼ねなく来訪できるような環境作りをする必要がある	地域の方々に積極的に働きかけ、より地域に根付いた施設として認識してもらおう。また、この場所を利用し地域の方々とコミュニケーションをとり、地域の方々との信頼関係を構築する場所としていく	区長、民生委員、婦人会長等の協力を仰ぎながら地域の老人クラブなどにお茶飲み会への誘いをしたり、地域の行事に事業所として積極的に参加することにより施設の各種企画行事をアピールし数多くの方々から事業所を訪問していただけるように体制を整える	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。